

製 品 安 全 デ ー タ シ ー ト

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称：アルコール系ウレタン塗料

製 品 名 : ラスパック (アルコールタイプ)

推奨用途と使用上の制限：金属の防錆樹脂コート

会 社 名 : 株式会社 オーデック

住 所 : 〒143-0022 東京都大田区東馬込2-19-10 第7下川ビル

電話番号 : 03-3774-5259 FAX 番号 : 03-3776-0881

2. 危険有害性の要約

【GHS分類】 ※分類対象外、分類できないは省略

引火性液体	: 区分2
急性毒性(経口)	: 区分5
急性毒性(経皮)	: 区分5
急性毒性(吸入:蒸気)	: 区分外
皮膚腐食性/刺激性	: 区分2
眼に対する損傷性/刺激性	: 区分2A
生殖細胞変異原性	: 区分外
生殖毒性	: 区分2
特定標的臓器・全身毒性(単回暴露)	: 区分1(中枢神経系、腎臓、全身毒性) 区分3(気道刺激性、麻酔作用)
特定標的臓器・全身毒性(反復暴露)	: 区分2(血管、肝臓、脾臓)
吸引性呼吸器有害性	: 区分2

【GHSラベル要素】



【注意喚起語】

危険

【危険有害性情報】

- ・引火性の高い液体および蒸気
- ・飲み込むと有害のおそれ
- ・皮膚に接触すると有害のおそれ
- ・皮膚刺激
- ・強い眼刺激
- ・生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
- ・臓器(中枢神経系、腎臓、全身毒性)の障害
- ・呼吸器への刺激のおそれ
- ・眠気やめまいのおそれ

- ・長期または反復暴露による臓器(血管、肝臓、脾臓)の障害のおそれ
- ・飲み込んで気道に侵入すると有害のおそれ

【注意書き】

《安全対策》

- ・熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。－禁煙。
- ・容器を密閉しておくこと。
- ・容器を接地すること／アースをとること。
- ・防爆型の電気機器／換気装置／照明機器などを使用すること。
- ・火花を発生させない工具を使用すること。
- ・静電気放電に対する予防措置を講ずること。
- ・保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。
- ・取扱い後、手をよく洗うこと。
- ・使用前に取扱説明書を入手すること。
- ・すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・指定された個人用保護具を使用すること。
- ・粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
- ・この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
- ・屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。

《応急措置》

- ・皮膚(または髪)にかかった場合：直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと／取り除くこと。
- ・火災の場合：消火に「5. 火災時の処置」に記載された消火剤を使用すること。
- ・皮膚についた場合：多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断／手当てを受けること。
- ・汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
- ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けること。
- ・暴露または暴露の懸念がある場合：医師の診断／手当を受けること。
- ・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・気分が悪い時は、医師の診断／手当を受けること。
- ・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。吐かせないこと。

《保管》

- ・換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- ・施錠して保管すること。
- ・容器を密閉しておくこと。

《廃棄》

- ・内容物／容器を国際／国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成、成分情報

成分名	含有量 %	CAS No.	官報公示整理番号	P R T R	備考
イソプロピルアルコール	40～50	67-63-0	2-207		
ウレタン樹脂	20～30	非公開	7-857		
イソブチルアルコール	10～20	78-83-1	2-3049		

4. 応急処置

- 吸入した場合 : 被災者を直ちに新鮮な空気のある場所へ移動させ、保温・安静にし、必要に応じて医師の診断を受けること。
呼吸が不規則または止まっている場合は、衣類をゆるめ呼吸気道を確保した上で人工呼吸を行い、直ちに医師の手当を受けること。嘔吐物を飲み込ませない様にする。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類、靴などを速やかに取り除き、製品にふれた部分を大量の水及び石鹸水で十分に洗浄すること。溶剤・シンナーは使用しない。
皮膚等に変化が見られたり、炎症を生じた時には直ちに医師の手当を受けること。
- 眼に入った場合 : 直ちに清浄な流水で 15 分以上洗眼した後、速やかに眼科医の手当を受けること。
洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水がよく行き渡るように洗眼すること。コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り、取り除いて洗眼すること。
すぐに痛みが無く視力に影響が無くても障害が遅れて現れることがあるので、必ず医師の診断を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 吐き出させないこと。水で口の中をよく洗い、直ちに医師の手当てを受けること。
- 応急処置をする者の保護 : 適切な保護具(保護眼鏡、防護マスク、手袋等)を着用する。
換気を十分に行う。
-

5. 火災時の処置

- 消火剤 : 粉末消火剤、二酸化炭素、耐アルコール泡消火剤、水噴霧
使ってはならない消火剤 : 通常の泡消火剤、棒状注水
- 特定の消火方法 : 火災により刺激性または毒性のガスを生じる可能性があるため、空気呼吸器、化学用保護服などを着用すること
周辺火災の場合は、容器を安全な場所へ移動する。移動不可能な場合は、容器の破損が生じないように注水し、冷却する。
過熱により容器から内容物が噴出した場合は、可能ならば容器を可燃物から遠ざけ、大量の水を注水して冷却し、噴出が納まるのを待ち、消火活動を行うこと。
-

6. 漏出時の処置

- 人体に対する注意 : 接触や吸入を避けるため、漏れた付近の周囲から人を退避させる。
- 事項、保護具及び緊急措置 : 屋内の場合は処理が終わるまで通風等により換気をよく行うこと。
付近の着火源となるものを速やかに除くとともに適切な消火剤を用意すること。
作業者は保護手袋、保護眼鏡、保護服を着用すること。
- 環境に対する注意措置 : 流出した内容物が河川等に排出されない様に注意すること。
漏出物を直接、河川や下水に流さないこと。
- 回収、中和、封じ : 乾燥砂、土、その他不燃性の物に吸着させて、密閉できる空容器に回収すること。
- 込めおよび浄化方法と機材 : 作業には火花を発生しない安全な器具を使用すること。
大量の流出には盛り土で囲って流出を防止する。
付着物・廃棄物等は関係法規に基づいて処置する。
-

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 換気のよい場所で使用すること。
 眼・皮膚・粘膜との接触を避けること。
 蒸気、ミストなどを吸入しないこと。
- 注意事項 : 用途以外には使用しないこと。
 人体に使用しないこと。
 適切な保護具を着用すること。
 その他、表示された使用上の注意を守ること。
- 安全取り扱い : 容器の転倒、落下など衝撃を加えないこと。
- 注意事項 : 直射日光の当たる場所に放置しないこと。
 火気の近くで使用しないこと。
 作業時はアースをとること。

保管

- 技術的対策 : 直射日光の当たる場所や、暖房器具の付近など熱気が当たるところ、自動車内には置かないこと。
 換気の良いところに保管すること。
 錆の発生しやすい水、湿気の多いところに放置しないこと。
 子供の手の届かないところに保管すること。
 キャップをきちんと閉めて保管すること。
 その他、表示された保管上の注意を守ること。
- 混触禁止物質 : 情報無し
- 安全な保管条件 : 涼しい、換気の良い場所で、蓋をしっかりと閉め、施錠して保管すること。
- 安全な容器包装材料 : 情報無し

8. 暴露防止及び保護処置

管理濃度・許容濃度 :

成分名	管理濃度	日本産業衛生学会	ACGIH(TLV-TWA)
イソプロピルアルコール	200ppm	400ppm、980mg/m ³ (最大、2005年版)	200ppm(2005年版)
ウレタン樹脂			
イソブチルアルコール	50ppm	50ppm、150mg/m ³ (2005年版)	50ppm(2005年版)

- 設備対策 : 屋内作業場での使用の場合は、許容濃度以下に保つため、局所排気装置等を設置することが望ましい。
 設備・換気扇等の電気設備には、防爆構造のものを用いること。
 長時間取り扱う場合、給排気が十分にとれ暴露を受けない設備にすること。
- 保護具 : 呼吸器用の保護具 ; 有機ガス用防毒マスク着用する。
 手の保護具 ; 保護手袋(有機溶剤用)
 目の保護具 ; 保護眼鏡 (側板付きまたはゴーグル型)
 皮膚及び身体の保護具 ; 保護服(長袖)。必要に応じて、保護前掛け、保護長靴。

9. 物理的及び化学的性質

形 状	液体
色	無色透明
臭 い	アルコール臭
p H	情報無し
融点・凝固点	情報無し
沸 点	情報無し
引火点	11.7℃(イソプロピルアルコール)
爆発範囲(爆発限界)	上限 12vol% 下限 2vol%(イソプロピルアルコール)
蒸気圧	情報無し
密度(20℃)	0.840
溶解度(20℃)	情報無し
n-オクタノール/水分配係数	情報無し
自然発火温度	情報無し
分解温度	情報無し
臭いの閾値	情報無し
蒸発速度	情報無し
燃焼性	情報無し

10. 安定性及び反応性

化学的安定性 : 通常の使用・保管条件では安定。

危険有害反応性の可能性 : 高温の表面、火花または裸火により発火。

可能性

避けるべき条件 : 高温。酸素に富む物質(強酸化剤等)との接触。

混触危険物質 : 強酸化剤、強アルカリ物質。

危険有害性のある分解生成物 : 燃焼した場合、不完全燃焼などにより一酸化炭素や窒素酸化物等が生成する可能性有り。

分解生成物

11. 有害性情報

成分名	LD50M	LD50S	LC50R	皮	眼	呼	変	発	生	単	反	吸
イソプロピルアルコール	3437	4059	29512(4H)	外	2A-2B		外	外	2	1&3	2	2
ウレタン樹脂												
イソブチルアルコール	2596	2523	19.2mg/L(4H)	2	2A		外		外	3	外	2

※略記号(データ及びGHS区分)

LD50M : 経口(主としてラット)mg/kg、LD50S : 経皮(主としてウサギ)mg/kg、

LC50R : 吸入(主としてラット)ppm、皮 : 皮膚腐食性・刺激性、眼 : 眼に対する損傷性/刺激性、

呼 : 呼吸器感作性または皮膚感作性、変 : 生殖細胞変異原性、発 : 発がん性、生 : 生殖毒性、

単 : 特定標的臓器・全身毒性(単回暴露)、反 : 特定標的臓器・全身毒性(反復暴露)、

吸 : 吸引性呼吸器有害性

※分類対象外、分類できないは省略

1 2. 環境影響情報

生態毒性 : イソプロピルアルコール ; LC50>100mg/L/96H(ヒダガカ)
イソブチルアルコール ; EC50=1250mg/L/96H(オミジソコ)

残留性/分解性 : 情報無し

生物蓄積性 : 情報無し

土壌中の移動度 : 情報無し

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託してください。

汚染容器・包装 : 同上。

1 4. 輸送上の注意

国際規則 : 航空輸送は I A T A 及び海上輸送は I M D G の規則に従う。

国連番号 : U N 1 2 6 3

国連品名 : 塗料又は塗料関連物質 (PAINT or PAINT RELATED MATERIAL)

国連分類 : C l a s s 3 (引火性液体類)

容器等級 : P G II

海洋汚染物質 : 情報無し

国内規則 : 陸上輸送 ; 消防法、労働安全衛生法等の輸送について定めるところに従う。
指針番号 ; 1 2 8
海上輸送 ; 船舶安全法の輸送について定めるところに従う。
航空輸送 ; 航空法の輸送について定めるところに従う。

1 5. 適用法令

消防法 : 危険物第 4 類第 1 石油類非水溶性 (指定数量 2 0 0 L)

労働安全衛生法 :
施行令別表第 1 (危険物) 引火性の物
施行令第 1 8 条 (名称等を表示すべき危険物及び有害物) イソプロピルアルコール、イソブチルアルコール
施行令第 1 8 条の 2 別表第 9 (名称等を通知すべき危険物及び有害物) プロピルアルコール、ブタノール
有機溶剤中毒予防規則 : 第 2 種有機溶剤 ; イソプロピルアルコール、イソブチルアルコール
化学物質管理促進法 : 指定化学物質リスト (P R T R 法) 非該当
毒物及び劇物取締法 : 非該当

航空法 : 施行規則第 1 9 4 条 引火性液体

船舶安全法 : 危規則告示別表第 1 (塗料又は塗料関連物質)

1 6. その他の情報

記載内容は、現時点で入手した情報に基づいて作成していますが、記載のデータや評価に関してはいかなる保証をなすものではありません。

注意事項は、通常取り扱いを対象としたもので、特別な取り扱いをする場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、取り扱い願います。

引用文献等

(独)製品評価技術基盤機構公表 G H S 分類結果
I C S C 国際化学物質安全性カード